

ヒューマンエラーに御用心！！ 防ぎえた火災が多発しています！

平成30年に組合の管轄でおきた火災は32件でした。
そのうち、ちょっとした不注意（ヒューマンエラー）が原因で発生した火災が
少なくとも17件もありました！

少しの注意で防ぎえた火災事例

実際にあった火災の中から一部を紹介すると・・・

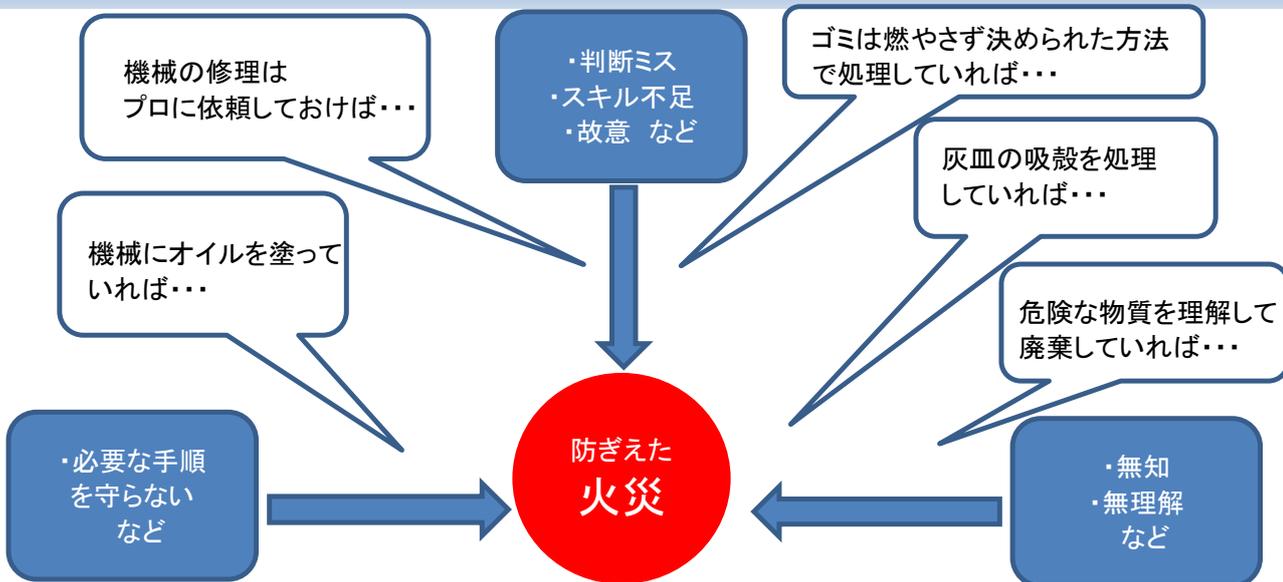
【事業所などで発生したもの】

- ・作業中、室内に可燃性ガスが充満しており、静電気により出火。
- ・ガス溶断の熱が残っていて出火。
- ・作業中の火花を集塵機に吸わせてしまい、ダクト内に溜まっていたゴミから出火。
- ・自分で行った機械の修理が原因で出火。
- ・機械に必要なオイルを塗らないで使用したため、摩擦熱により出火。
- ・自然発火物質をゴミ箱に捨てたため出火。

【住宅などで発生したもの】

- ・子供の火遊びにより出火。
- ・ゴミ焼きが広がってしまい出火。
- ・吸殻で満杯の灰皿にタバコの火が点いて出火。
- ・寝タバコをしてしまい出火。

ヒューマンエラーによる火災の対策



上の図のように、ちょっとした不注意の結果として、防ぎえた火災がおきていると言えます。
対策は一例ですが、一人ひとりが注意を払い、大切な命や財産を火災から守りましょう。

※ ヒューマンエラーとは人為的ミスのこと。